# 令和6年度メディア情報学プログラミング演習 グループプログラミングレポート 料理提供ゲーム「MiniCook」

2025年2月19日

学科	情報理工学域
クラス	J1
グループ番号	26
2210259	米谷 祐希
2210730	鈴木 早紀
2210743	吉田 陽音

# 1 概要説明

このゲームは、レストランで働くプレイヤーが、制限時間内に料理を作るゲームである。以下の料理提供までの手順を繰り返すことでポイントを獲得し、制限時間終了時にスコアとランクが表示される。

### 1. オーダーの確認

まず、画面上部にランダムにオーダーが提示される。オーダーには、使う食材と調理方法が記載されている。各オーダーにはそれぞれ制限時間が設定されており、残り時間はオーダー上のゲージにリアルタイムに表示される。

#### 2. 食材の調理

次に、オーダーに記載されている食材を、各食材ボックスから取り出す。各食材を持ったまま、各調理器具の前でアクションボタンを押すことで、食材が加工される。

### 3. 料理の完成と提供

料理は、加工された食材とお皿を組み合わせることで完成する。それらを組み合わせて料理ができあがれば、提供口に置くことで提供となり、オーダーと一致しているか判定される。一致していれば加点、間違っていれば減点となる。

また、ゲームは 3 画面に分かれており、スタート画面、ゲーム画面、リザルト画面がある。また、各画面や各動作には BGM や効果音がついている。操作はキーボードの A,S,D,W,J,K,S pace キーを用いている。

作業は GitHub を用い保存・共有を行った。米谷が Model と全体の管理、鈴木が View、吉田が Controller を主に担当したが、最終的には各自の担当領域を超えて協力しながら取り組んだ。文責:鈴木

# 2 設計方針

図1にクラス図を示す。

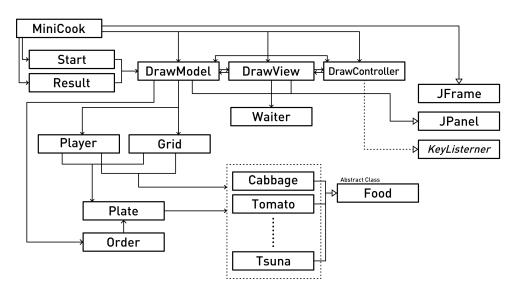


図1 クラス図

クラス図に示しているように、MiniCook というクラスが大元のクラスとなっている。その中でインスタンスとして5つのクラスを保持している。Start クラス・Result クラスはゲーム開始前の画面と、ゲーム終了時にスコアの表示等を行うためのクラスである。そして設計方針について、このゲームはプレイヤーがオーダーに従って各種料理をつくる。その中で、プレイヤーは皿や食材をいろんな座標に置くというプロセスが起きる。それに適応、そして拡張性を保つような構成にした。詳細に関しては以下で説明する。今回のプログラムは大量生産するインスタンスが存在しないという想定を最初の構想で予測したため Observer モデルは用いずに、基本的な MVC モデルを元にして作成した。

#### • Model

DrawModel クラスでは、各種データの管理とそれに伴ったメソッドの提供をおこなった。基本的に ゲームの情報は各種クラスから Model に参照されて提供する。Player,Grid などの基盤にあるような クラスはここでインスタンスを作成している。

#### • View

DrawViewでは、Model クラスより取得した情報を元に一括で描画処理を行う。フィールドのどの場所にどの物を描画するかの元情報を Model より取得。その後その情報を元に画像を View クラスのメソッドを用いて判定して、画像を選択・描画している。当初の予定では、完全に 2D でゲームを作成する予定であったが、途中で擬似 3D にして立体感を出そうという構想が生まれた。しかし View モデルで一括で管理しているおかげで、プログラムの書き直しは最低限に抑えることができた。

#### • Controller

DrawController クラスでは、基本的にはプレイヤーからの入力の受取のみを行う。それぞれキーボードの入力を受取、それに応じた動作をそれぞれのクラス内のメソッドでおこなってもらう。

しかしゲームに動的なアニメーションを少し付ける都合でキー入力を行いたいときと行いたくないときがある。それに対応するために、あるクラスのメソッドを呼び出すときもあれば、キー入力中にbooleanのフラグを用いて、動作先で参照してもらう形になっているものもある。

### • Player • Grid

この2つのクラスは、このプログラムのいちばん重要なクラスである。名称が違うもののプレイヤーが食材を保持している場合とあるマス目が食材を持っている(食材を置いている)という違いがあるのみで、ほとんど同じものである。このクラスでは、そのマスないしはプレイヤーがなにを持っているかというクラスをインスタンス変数に保持している。そして、Player に許された行動や Grid(マス目)によってできる。行動についての自身の情報を持っており、それに対応したメソッドを提供している。

#### • Order

Order クラスでは、画面上部に定期的なタイミングで出現する、提供しなければならない料理の情報を持っているクラスである。注文1つごとにこのクラスが生成されて、その中にオーダーの制限時間、必要な材料などの情報をしている。

#### Food

この Food クラスが、食材に関しての最小単位となるクラスである。抽象クラスという定義をしており、これを継承してキャベツであったり、トマトであったりのクラスを作成している。それぞれ継承されたクラスにおいて。それぞれ特有の調理される方法や、調理された情報を保持することができる。これを複数個ミックスして料理となったものが後述する Plate クラスである。

#### • Plate

この Plate クラスでは、Food クラスをいくつか保持していて、それによって例えばキャベツとトマトのサラダであったり、魚の切り身と海苔で巻き寿司といったものになる。これが Order に存在していれば正解、なければ不正解という形である。また各マス目と Player は Food クラスを単体で保持して食材を持っていたり、Plate クラスを持っていて、複数の食材からなる料理を持っていたりする。なお正誤判定については Order クラスで行わずこちらで Order クラスの内容を Model を経由して取得して、自分との合致があるかどうかで行っている。

クラス間の関係と全体の参照の流れを説明する。ほどんどの基本の流れは Model クラスを参照して行われる。ユーザーからの入力は DrawController から Model へ、描画は Model を参照して DrawVier クラスな内で行われる。プレイヤーは移動をして該当の場所に移動してアクションを行うことで、Food クラスを新たに生成したり、その場においたり、またそれらを調理してまとめて Plate クラスに保持する。それを提出口に提出した際に、現存しているオーダーとの正誤判定を行いスコアのアップダウンを行う。ここでは説明を省略したが、各種タイミングで SE や BGM を鳴らすようなコードも含まれている。

文責:米谷

# 3 プログラムの説明

以下にクラスとその説明を示す。

- MiniCook
- Model
  - Food

この Food クラスは、料理の食材を表現するための抽象クラスである。インスタンス変数として、食材の状態を整数値で表現するための foodStatu、それぞれの調理法が可能かどうかを示すフラグである canCut、canHeat、食材が皿の上にあるかどうかを示すフラグ isPlate、食材の名前を保持するための文字列 foodName を持つ。コンストラクタでは継承した子クラスの食材に併せて初期化が行えるように実装している。

文責:吉田

### - Order

この Order は、料理の注文を管理するクラスである。注文の基本情報を保持するインスタンス変数として、注文の名前を文字列で管理する orderName、何個目のオーダーであるかを表すorderIndex、アニメーション用の座標を表す posAnim、subOrderPosY、subOrderPosYAnim を持つ。また、食材に関するインスタンス変数として、皿を持っているかのフラグである hasPlate、必要な食材を表す ingeredient 13 がある。さらに、注文の制限時間である timeLimit、注文が生成された時間を示す createTime、自動削除用のタイマーである expirationTimer をインスタンス変数として持つ。制限時間が経過した場合は、効果音を鳴らし、スコアを下げ、注文が削除される。コンストラクタでは注文の名前や必要な食材、制限時間を注文ごとに設定できるようになって

コンストラクタでは注文の名前や必要な食材、制限時間を注文ごとに設定できるようになって いる。

注文の完成判定を行う isCompleted メソッドは Plate クラスのオブジェクトを引数に持つ。プレイヤーが作った料理である plate.food と注文の材料である orderIngredients を 1 つずつ比較して、一致していれば判定用の配列を true とする。全ての食材が揃っていれば true を返す。

残り時間を計算するメソッドとして getRemainingTime がある。これは現在時刻から注文作成時刻を引くことで経過時間を計算し、timeLimit から経過時間を引くことで残り時間を取得する。

getRemainingTime が 0 以下であるかで注文の期限切れを判定する isExpired メソッドと、手動で注文を削除する際にタイマーを停止するための cancelTimer メソッドも用意している。

文責:吉田

#### • View

この DrawView クラスは、JPanel を継承した、描画処理用のクラスである。ゲームの基本画面やプレイヤー、食材、ツール、オーダー、ウェイターなどを描画する。DrawModel を参照している。インスタンス変数として model,cont,size などを持つ。

背景やプレイヤー、オーダー、UI などの基本的なゲーム画面の描画については paintComponent で行っている。ウェイター描画は addWaiter で行っている。

食材の描画で setFoodImage、皿の描画で setPlateImage, オーダーの描画で setOederImage が用いられる。これら関数では、引数として情報を受け取ってそれに対して適切な画像を返す。その判断は if 文や switch 文を用いているが、特に皿の上で食材を組み合わせた場合に、載っているべき食材を指定するだけでは、載っていないべき食材の有無に関わらず完成してしまう。そのため全ての食材の種類と加工の種類を指定しなければならないが毎行書くことは冗長で現実的ではない、ということに苦労した。一気に食材を指定するのではなく、まず先に共通して使っていない食材をジャンルごとに指定し、そのジャンルの if 文内で、持っている物持っていない物を指定することで文章量や比較を減らした。

文責:鈴木

- Player
- Controller
- Start
- Result
- CardLayout
- AudioManager

文責:

# 4 実行例

### スタート画面

実行すると始めにこの画面 (a) が現れる。スタートボタンを押すとゲーム画面:スタート時 (c) になる。

### リザルト画面

ゲーム終了後はこのリザルト画面 (b) になる。スコアによってランクが星の数で表される。

### ゲーム画面:スタート時

スタート時の画面 (c) では、食材などは何もなく、オーダーが 1 つ入るところから開始される。上部にはオーダー、中央にはゲーム部分、下部にはスコアと制限時間を表示している。

# ゲーム画面:オーダー

画面上部のオーダー (d) では、完成品、必要な食材、加工方法、残り時間が示されている。

# ゲーム画面:加工前

加工前の食材 (e) をボックスから取り出す。

### ゲーム画面:加工後

調理器具でアクションを行うと加工後の画像 (f) に切り替わる。

### ゲーム画面:組み合わせ

皿の上に各食材を載せると画像がそれに伴い完成品 (g) となる。

# ゲーム画面:提供

完成した料理を提供口に置くと、ウェイターが取りに来る (h)。



Result
Score: 190

A A A
Restart Close

(a) スタート画面

(b) リザルト画面



(c) ゲーム画面:スタート時



(d) ゲーム画面:オーダー



(e) ゲーム画面:加工前



(f) ゲーム画面:加工後



(g) ゲーム画面:組み合わせ後



(h) ゲーム画面:提供

文責:鈴木

# 5 考察

予定していた以上のものが完成した。文責:吉田

# 6 感想

### (米谷祐希)

### (鈴木早紀)

授業前半の個人の課題を最低限しか取り組まなかったために、2 人より Java を理解していなくて 2 人に大変な部分を多く任せてしまいました。2 人が進んでやってくれたので感謝しています。画像・音楽の準備やメニューの追加、スライドやレポートは積極的に行えたと思います。View としての課題は、変数や画像読み込みが多すぎることで、今後食材やメニューの追加を行うときにもひたすらこれを書いていくのは厳しいと感じました。せめて別ファイルにするなどして、View.java 内はシンプルにする方が分かりやすいのかなと思いました。また、メニューによって食材や調理方法を指定するときは、分量が少なくなるように if 文の順序に工夫はしましたが、他の班の発表を聞き、csv ファイルの読み込みにすることで管理もしやすくなるのかなと考えました。今回初めて本格的にグループプログラミングを行ったので、共同作業をする大変さや、作業を分割する便利さを知ることができました。先輩や 2 人のプログラムを特に参考にして理解を進めることができました。Java はこの授業で初めて触ったけれど、半年間という期間を考慮すると大きな成果が得られたなと感じます。

### (吉田陽音)

授業前半では Java の基礎知識やオブジェクト指向について学ぶことができたが、与えられた課題をこなすだけで受け身の学びであった。一方後半の、このゲーム製作では積極的に Java についての理解を深めていくことができた。Java はこの授業で初めて触ったので、ゲーム製作の課題を聞いた当初はそれなりの形にできれば良いかなと思っていたが、実際に製作を進めていくうちに夢中になり、楽しみながらゲームを作ることができた。

反省点としては、行き当たりばったりな開発となってしまい、クラスが煩雑になってしまったり、メソッドが冗長になってしまったりしたことである。もっと計画的な開発が行えていたら、他の要素を実装する時間が生まれ、より良いゲームを作れたと反省している。

世の中に存在しているゲームに比べると簡易的なゲームであるが、素人なりにかなりの労力や知識を詰め込んだ気でいたため、友人や家族にこのゲームを見せた時にあまり良いリアクションを得られなかったことがかなりショックであった。この授業では、Java についてだけでなく、こうした体験を通して学ぶことも多く、さらにはグループ開発を経験できたこともあり、自分にとってかなり有意義であったと実感している。

# 付録1:操作マニュアル

### (ストーリー)

キミはおばけの国のレストランのキッチンで働いているぞ!制限時間内にオーダー通りの料理をたくさん作 ろう!目指せ高得点!!

# (実行方法)

「Java MiniCook」でゲームが開始する。

### (操作方法)

このゲームはキーボードでキャラクターを操作する。図 2 にキー操作を示す。W,S,A,D で上下左右を操作し、J で取る、K で置く、スペースキーでアクションを行う。



図2 キーボード操作方法

### (遊び方)

1. スタート

スタートボタンを押すとゲームが開始する。

2. オーダーの確認

まず、画面上部にランダムにオーダーが提示される。オーダーには、使う食材と調理方法が記載されている。各オーダーにはそれぞれ制限時間が設定されており、残り時間はオーダー上のゲージにリアルタイムに表示される。

3. 食材の調理

次に、オーダーに記載されている食材を、各食材ボックスから取り出す。各食材を持ったまま、各調理器具の前でアクションボタンを押すことで、食材が加工される。

4. 料理の完成と提供

料理は、加工された食材とお皿を組み合わせることで完成する。それらを組み合わせて料理ができあがれば、提供口に置くことで提供となり、オーダーと一致しているか判定される。一致していれば加

点、間違っていれば減点となる。

5. リザルト

制限時間がなくなるとリザルト画面に遷移する。スコアとランクが表示される。リザルトを押せばも う一度ゲームが開始する。

# (ゲーム画面)

ゲーム画面は図3のように、オーダー、キャラクター、食材・皿ボックス、スコア、調理器具、提供口、制限時間で構成されている。



図3 ゲーム画面の説明

# (データ)

- メニュー一覧
  - マグロ握り
  - イカ握り
  - 海鮮丼
  - カッパ巻
  - 鉄火巻き
  - サラダ
- 調理器具一覧
  - 包丁
  - 鍋
- 食材一覧
  - マグロ
  - イカ
  - 米
  - 海苔

- キャベツ
- トムト
- キュウリ

文責:鈴木

# 付録 2:プログラムリスト

以下にプログラムリスト全体を記述する。

#### • MiniCook

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
           class MiniCook extends JFrame {
   DrawModel model;
   DrawView view;
   DrawController cont;
                    AudioManager audio;
                    Result resultScreen;
private CardLayout cardLayout;
private JPanel cardPanel;
                    public MiniCook() {
                            lic MiniCook() {
System.out.printf("\n---Start---\n\n"); //見やすいように
model = new DrawModel();
view = new DrawView(model);
cont = new DrawController(model, view, this);
audio = new AudioManager();
                            model.getPlayer().setController(cont);
model.getPlayer().setView(view);
view.setController(cont);
view.addKeyListener(cont);
                            this.setBackground(Color.WHITE);
this.setTitle("MiniCookey");
this.setSize(1016, 950);
this.setDefaultCloseOperation(JFrame.EXIT_ON_CLOSE);
setLocationRelativeTo(null);
                             // カードレイアウトの設定
                             cardLayout = new CardLayout();
cardPanel = new JPanel(cardLayout);
                            Start startScreen = new Start(this);
resultScreen = new Result(this);
                             cardPanel.add(startScreen, "start");
cardPanel.add(resultScreen, "result");
                            // ゲーム画面
JPanel gamePanel = new JPanel(new BorderLayout());
gamePanel.add(view, BorderLayout.CENTER);
                             cardPanel.add(gamePanel, "game");
                            add(cardPanel);
cardLayout.show(cardPanel, "start");
                    // スタート画面からゲーム画面に切り替える
                   public void startGame() {
    cardLayout.show(cardPanel, "game");
    cont.startGame();
    //audio.playBGM("./sound/music_background2.wav");
                             // キーボード入力を受け取るためにフォーカスを設定
                            view.requestFocusInWindow();
                    // ゲーム終了時にリザルト画面を表示する
public void showResult() {
   audio.stopBGM();
   System.out.println("リザルト画面を表示します。");
   resultScreen.updateScore(model.score);
   cardLayout.show(cardPanel, "result");
                   // リザルト画面からもう一度プレイ
public void restartGame() {
  audio.playBGM("./sound/music_background2.wav");
  model.reset(); // ゲームデータをリセット(必要なら実装)
  startGame(); // ゲームを開始
                    public static void main(String[] args) {
    new MiniCook().setVisible(true);
```

#### • Model

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.event.*;
import java.util.Random;
```

```
class DrawModel extends JPanel {
    private final int xsize = 16; // グリッドの幅
    private final int ysize = 9; // グリッドの稿さ
    private final int cellSize = 60; // マスの大きさ1
    protected Grid[][] grid;
    private Player player;
    private Food food;
    public int score;
    //private static DrawModel instance;
    public Order[] orders; //を入れる配列order
    private int gameTime;
   10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
                                   public DrawModel() {
                                                 lic DrawNodel() {
//System.out.println("DrawModel instance: " + this);
gameTime = 120/*3*60 + 30*/; // ゲーム時間は分秒330 Yoshida
score = 0;
orders = new Order[5];
for(int i=0; i<5; i++) {
orders[i] = null;
}
grid = new Grid[xsize][ysize];
//imageGrid = new int[xsize][ysize];
for (int i = 0; i < xsize; i++) {
    for (int j = 0; j < ysize; j++) {
        grid[i][j] = new Grid(i, j);
        //imageGrid[i][j] = '\0';
        if (i == 0 || j == 0 || i == xsize - 1 || j == ysize - 1) {
            grid[i][j].vall = true; // 外周を壁に設定
        }
                                                            }
                                                 player = new Player(2, 2, this, grid);
                                                grid[3][3].obstacle = true;
grid[4][3].obstacle = true;
grid[6][3].obstacle = true;
grid[6][3].obstacle = true;
grid[9][5].obstacle = true;
grid[10][5].obstacle = true;
grid[11][5].obstacle = true;
grid[12][5].obstacle = true;
                                                 grid[4][5].foodBox = 1;
grid[4][5].obstacle = true;
grid[4][5].tool = 2;
                                                 grid[5][5].foodBox = 2;
grid[5][5].obstacle = true;
grid[5][5].tool = 4;
                                                 grid[6][5].foodBox = 3;
grid[6][5].obstacle = true;
grid[6][5].tool = 5;
                                                 grid[9][3].foodBox = 4;
grid[9][3].obstacle = true;
grid[9][3].tool = 6;
                                                 grid[10][3].foodBox = 5;
grid[10][3].obstacle = true;
grid[10][3].tool = 7;
                                                 grid[11][3].obstacle = true;
grid[11][3].tool = 8;
                                                 grid[12][3].foodBox = 7;
grid[12][3].obstacle = true;
grid[12][3].tool = 9;
                                                 //カウンターを設置 Yoshida
grid[7][8].wall = true; //元々壁だったところをカウンターにしたい
grid[7][8].isCounter = true;
grid[8][8].wall = true; //元々壁だったところをカウンターにしたい
grid[8][8].isCounter = true;
                                                 grid[0][3].tool = 1;//ታイフ
grid[0][4].tool = 1;//ታイフ
grid[0][5].tool = 1;//ታイフ
grid[15][3].tool = 1;//ታイフ
grid[15][4].tool = 1;//ナイフ
grid[15][5].tool = 1;//ナイフ
                                                 grid[10][0].tool = 10;//なべ
grid[11][0].tool = 10;//なべ
grid[12][0].tool = 10;//なべ
                                                 grid[3][0].tool = 12;//フライパン
grid[4][0].tool = 12;//フライパン
grid[5][0].tool = 12;//フライパン
                                                 grid[3][5].plateBox = true;
grid[3][5].obstacle = true;
grid[3][5].tool = 3;
                                                 grid[7][0].plateBox = true;
grid[7][0].tool = 3; //囲ボックス
grid[8][0].plateBox = true;
grid[8][0].tool = 3; //囲ボックス
101
102
103
                                                 grid[0][7].tool=13;
grid[15][1].tool=13;
grid[15][7].tool=13;
107
108
109
```

```
grid[6][8].tool = 14;
grid[9][8].tool = 14;
\frac{111}{112}
 \frac{113}{114}
                              public Grid[][] getGrid() {
    return grid;
                             public int[] getFieldSize() {
   return new int[]{xsize, ysize};
}
 120
 121
 122
                              public int getCellSize() {
   return cellSize;
 123
 \frac{126}{127}
                              public Player getPlayer() {
    return player;
}
 \frac{128}{129}
 130
                               public Food getFood() {
    return food;
 131
                              }
                               public void movePlayer(int dx, int dy) {
                                     player.move(dx, dy, grid);
 136
 137
                              }
public void printInfo(){
    System.out.println("デバッグ用情報<>");
    // デバッグ用
    System.out.println("配列の状態orders:");
    for (int i = 0; i < 3; i++) {
        if (orders[i] != null) {
            System.out.println("orders[" + i + "]:_|" + orders[i].orderName);
        } else {
            System.out.println("orders[" + i + "]:_null").
 138
139
140
141
142
 143
 144
 145
                                                                   System.out.println("orders[" + i + "]:unull");
                             public void generateOrder() {
String[] menu=("salad", "tekkamaki", "kappamaki", "tunanigiri", "ikanigiri", "kaisendon"};
int num_menu=6;
Random random=new Random();
for (int i = 0; i < orders.length; i++) {
    if (orders[i] == null) {
        System.out.println("orders[" + i + "]_はですnull」新しいオーダーを生成します");
        String randommenu=menu[random.nextInt(num_menu)];
        orders[i] = new Order(randommenu, i, this);
        //orders[i] = new Order("tekkamaki", i, this);
        System.out.println("生成されたオーダー:_" + orders[i].orderName);
        break;
    } else {
        System.out.println("orders[" + i + "]_は存在しています:__" + orders[i].orderName);
    }
 152
 153
153
154
155
156
157
158
 159
 160
 165
                                         }
 \frac{166}{167}
                               public Order matchOrder(Plate plate) {
  for (Order order : orders) {
   if (order != null && plate.matchesOrder(order)==true) {
     System.out.println(order.orderName + "が完成!");
     return order;
 168
 169
 170
171
172
173
 174
                                           } return null;
 175
 176
                               public Order getOrder(int index) {
   if(index < orders.length || index >= 0)return orders[index];
   else return null;
                               public void scoreUp(Order order){
 181
                                          lic void scoreUp(Order order){
switch(order.orderName){
case "salad" : score += 50;
case "tekkamaki" : score += 50;
case "kappamaki" : score += 50;
case "tunanigiri" : score += 30;
case "ikanigiri" : score += 60;
}
case "kaisendon" : score += 60;
}
 182
 183
 189
                                           }
System.out.println("scoreUp()が呼ばれました");
//これは料理が提供された瞬間の方がいいかも知れない
for(int i=0; i<orders.length; i++){
    //if(orders[i].orderName == order.orderName)
    if(orders[i] == order){ //こっちのほうが重複した料理があったときに対応できる
        removeOrder(i);
        return:
 190
 191
 196
                                                                 return;
 197
                                                     }
                                         }
 198
 199
                               public void scoreDown(Order order){
   System.out.println("socreDown()ucalled");
   if(score == 0) return;
   if(order == null){
       score == 50;
       if(score < 0) score = 0;
       return</pre>
 200
 203
 204
 205
206
                                                       return:
207
                                            }
switch(order.orderName){
    case "salad" : score -= 30;
    case "tekkamaki" : score -= 30;
    case "kappamaki" : score -= 30;
    case "tunanigiri" : score -= 20;
    case "ikanigiri" : score -= 20;
    case "kaisendon" : score -= 30;
}
 208
208
209
210
211
213
215
```

```
\frac{216}{217}
                                   if(score < 0) score = 0;
                                    //これは料理が提供された瞬間の方がいいかも知れない
218
                                   // Autaや理か提供された瞬間の方がいいかも知れない

/それな 下かた弁疾敗 たときだからにならんくね trueKome

for(int i=0; i<0rders.length; i++){

  if(orders[i].orderName == order.orderName){

  renoveOrder(i);

  return;
219
220
221
224
                                 }
225
226
                         }
public void removeOrder(int i){
    System.out.println("getu=" + i);
    if (i >= 0 && i < orders.length && orders[i] != null) {
        orders[i].cancelTimer(); // タイマーの停止
        System.out.println("注文u" + orders[i].orderName + "uを削除します。");
        orders[i] = null;
        formatOrdar().
227
228
231
232
\frac{233}{234}
                                            formatOrder();
235
                         }
private void formatOrder(){ //を前に詰めていくメソッドorder
for(int s = 0; s < orders.length - 1; s++){
    for(int t = s; t < orders.length - 1; t++){
        if(orders[t] == null) {
            orders[t] = orders[t+1];
            if(orders[t] != null) { orders[t].orderIndex = t; }
            orders[t+1] = null; }
236
241
242
243
                                          }
                          // 以下時間に関わるメソッド Yoshida
248
                         public int getGameTime(){
    return gameTime;
249
250
                         public void decreaseTime(){
   if(gameTime > 0){
      gameTime --;
   }
256
257
258
                        public void reset() {
    //System.out.println("DrawModel instance: " + this);
    gameTime = 120/*3*60 + 30*/;
    score = 0;
    for(int i=0; i<5; i++) {
        //orders[i].cancelTimer();
        orders[i] = null;
    }
}</pre>
259
263
264
265
                                   266
270
273
274
                                          }
279
                                   prid[3][3].obstacle = true;
grid[4][3].obstacle = true;
grid[5][3].obstacle = true;
grid[6][3].obstacle = true;
grid[9][5].obstacle = true;
grid[10][5].obstacle = true;
grid[11][5].obstacle = true;
grid[11][5].obstacle = true;
280
281
286
287
288
                                   grid[4][5].foodBox = 1;
grid[4][5].obstacle = true;
grid[4][5].tool = 2;
289
                                   grid[5][5].foodBox = 2;
grid[5][5].obstacle = true;
grid[5][5].tool = 4;
294
295
296
                                   grid[6][5].foodBox = 3;
grid[6][5].obstacle = t
grid[6][5].tool = 5;
                                   grid[9][3].foodBox = 4;
grid[9][3].obstacle = true;
grid[9][3].tool = 6;
301
302
303
304
                                   grid[10][3].foodBox = 5;
grid[10][3].obstacle = true;
grid[10][3].tool = 7;
305
308
                                   grid[11][3].foodBox = 6;
grid[11][3].obstacle = true;
grid[11][3].tool = 8;
309
310
311
312
                                   grid[12][3].foodBox = 7;
grid[12][3].obstacle = true;
grid[12][3].tool = 9;
313
                                   //カウンターを設置 Yoshida
grid [7] [8].wall = true; //元々壁だったところをカウンターにしたい
grid [7] [8].isCounter = true;
grid [8] [8].wall = true; //元々壁だったところをカウンターにしたい
318
319
320
```

```
grid[8][8].isCounter = true;
322
                                      grid[0][3].tool = 1;//ナイフ
grid[0][4].tool = 1;//ナイフ
grid[0][5].tool = 1;//ナイフ
grid[15][3].tool = 1;//ナイフ
grid[15][4].tool = 1;//ナイフ
grid[15][5].tool = 1;//ナイフ
323
324
325
326
327
328
329
                                      grid[10][0].tool = 10;//なべ
grid[11][0].tool = 10;//なべ
grid[12][0].tool = 10;//なべ
330
331
332
333
334
335
336
337
                                      grid[3][0].tool = 12;//フライパン
grid[4][0].tool = 12;//フライパン
grid[5][0].tool = 12;//フライパン
                                      grid[3][5].plateBox = true;
grid[3][5].obstacle = true;
grid[3][5].tool = 3;
338
339
340
341
                                      grid[7][0].plateBox = true;
grid[7][0].tool = 3; //皿ボックス
grid[8][0].plateBox = true;
grid[8][0].tool = 3; //皿ボックス
346
                                      grid[0][1].tool=13;
grid[0][7].tool=13;
grid[15][1].tool=13;
grid[15][7].tool=13;
347
348
349
                                      grid[6][8].tool = 14;
grid[9][8].tool = 14;
353
354
355
```

#### • View

```
| import java.avi.eving.*;
| import java.avi.evant.*;
| import java.avi.ev
```

```
private Image imgRicSqu;
private Image imgRicSea;
private Image imgRicCuc;
private Image imgTunSea;
  68
  69
                              private Image imgTunSea;
private Image imgTunSqu;
private Image imgCucSea;
private Image imgRicCucSea;
private Image imgRicTunSea;
private Image imgRicTunSqu;
  70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
                               private Image imgTrash;
                              private Image[] imgCounter = new Image[5];
private Image orderPaper;
private Image imgKnifeBlack;
private Image imgBoilBlack;
private Image imgFloor1;
private Image imgFloor2;
  83
84
85
86
87
88
89
90
                               private Image imgfloor2;
private Image imgfloor3;
private Image imgTable;
private Image imgSampleSalad;
                              private Image imgA;
private Image imgC;
private Image imgC;
private Image imgF1;
private Image imgF2;
private Image imgF3;
  92
93
94
95
96
97
98
                               private Image testWall;
private Image sideWall;
private Image longShadow;
  99
100
                               private Image imgWaiterUp;
private Image imgWaiterDown;
101
                               private Image imgFire;
106
                              private Image imgUIBG;
private Image imgCoin;
private Image imgTimer;
private Image imgCandle;
107
108
109
                               Player player;

static final int headerBlank = 220;

static final int fotterBlank = 300;

static final int rightBlank = 20;

static final int leftBlank = 60;

double playerSpeed;
113
114
                               Waiter[] waiters = new Waiter[5];
120
                              private ScheduledExecutorService executor;
private int frameCount = 0; // フレーム数をカウント
private double fps = 0.0; // 計算したを格納FPS
private long lastTime = System.nanoTime(); // 前回の時間
private static final long FPS_UPDATE_INTERVAL = 100_000_000; // 100 (ナノ秒) ms
int passedFlame = 0; //全体の経過プレーム、様々なアニメーションにつかう
int flameScoreGet = 0;
int getScore = 0;
123
124
129
                               int getScore = 0;
130
131
                              //public boolean moving = true;
private Font customFont;
public DrawView(DrawNodel m) {/初期化
{//面膜像办法办
imgPlayerUp = new ImageIcon("img/test/ghost_up.png").getImage();
imgPlayerLeft = new ImageIcon("img/test/ghost_left.png").getImage();
imgPlayerDown = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
imgPlayerRight = new ImageIcon("img/test/ghost_right.png").getImage();
//imgErrorBlock = new ImageIcon("img/test/mage.nng").getImage();
imgErrorBlock = new ImageIcon("img/miss.png").getImage();
136
137
138
139
140
141
142
143
144
                                           //ME'y-µ
imgKnife=new ImageIcon("img/knife.png").getImage();
imgBoil=new ImageIcon("img/boil.png").getImage();
imgBoilRice=new ImageIcon("img/rice_boil.png").getImage();
imgPlateBox = new ImageIcon("img/plate_box.png").getImage();
imgPlate = new ImageIcon("img/plate_png").getImage();
imgPlate = new ImageIcon("img/plate_png").getImage();
145
146
                                             imgCabbageBox=new ImageIcon("img/cabbage_box.png").getImage();
151
                                             imgCabbage=new ImageIcon("img/cabbage.png").getImage();
imgCabbageCut = new ImageIcon("img/cabbage_cut.png").getImage();
153
154
                                            imgTomatoBox = new ImageIcon("img/tomato_box.png").getImage();
imgTomato = new ImageIcon("img/tomato.png").getImage();
imgTomatoCut = new ImageIcon("img/tomato_cut.png").getImage();
                                            imgCucumberBox = new ImageIcon("img/cucumber_box.png").getImage();
imgCucumber = new ImageIcon("img/cucumber.png").getImage();
imgCucumberCut = new ImageIcon("img/cucumber_cut.png").getImage();
160
161
162
                                            imgCabTom = new ImageIcon("img/cab_tom.png").getImage();
imgCabCuc = new ImageIcon("img/cab_cuc.png").getImage();
imgTomCuc = new ImageIcon("img/tom_cuc.png").getImage();
imgCabTomCuc = new ImageIcon("img/cab_tom_cuc.png").getImage();
163
167
                                             imgRiceBox = new ImageIcon("img/rice_box.png").getImage();
168
169
                                             imgRice = new ImageIcon("img/rice.png").getImage();
imgRiceBoil = new ImageIcon("img/rice_boil2.png").getImage();
```

```
\frac{171}{172}
                                        imgTunaBox = new ImageIcon("img/tuna_box.png").getImage();
imgTuna = new ImageIcon("img/tuna.png").getImage();
imgTunaCut = new ImageIcon("img/tuna_cut.png").getImage();
\frac{173}{174}
176
177
177
178
                                        imgSquidBox = new ImageIcon("img/squid_box.png").getImage();
imgSquid = new ImageIcon("img/squid.png").getImage();
imgSquidCut = new ImageIcon("img/squid_cut.png").getImage();
                                         imgSeaweedBox = new ImageIcon("img/seaweed_box.png").getImage();
180
181
                                         imgSeaweed = new ImageIcon("img/seaweed.png").getImage();
182
                                        imgRicTun = new ImageIcon("img/ric_tun.png").getImage();
imgRicSqu = new ImageIcon("img/ric_squ.png").getImage();
imgRicSea = new ImageIcon("img/ric_sea.png").getImage();
imgRicCuc = new ImageIcon("img/ric_cuc.png").getImage();
imgTunSea = new ImageIcon("img/ric_sea.png").getImage();
imgTunSea = new ImageIcon("img/run.sea.png").getImage();
imgCucSea = new ImageIcon("img/ruc.sea.png").getImage();
imgRicCucSea = new ImageIcon("img/ric_cuc.sea.png").getImage();
imgRicTunSea = new ImageIcon("img/ric_tun.sea.png").getImage();
imgRicTunSqu = new ImageIcon("img/ric_tun.sea.png").getImage();
imgRicTunSqu = new ImageIcon("img/ric_tun.sea.png").getImage();
187
188
189
190
191
                                        imgCounter[0] = new ImageIcon("img/test/counter1.png").getImage();
imgCounter[1] = new ImageIcon("img/test/counter2.png").getImage();
imgCounter[2] = new ImageIcon("img/test/counter3.png").getImage();
imgCounter[3] = new ImageIcon("img/test/counter4.png").getImage();
imgCounter[4] = new ImageIcon("img/test/counter5.png").getImage();
orderPaper = new ImageIcon("img/test/counter5.png").getImage();
imgKnifeBlack = new ImageIcon("img/knife_black.png").getImage();
imgBoilBlack = new ImageIcon("img/boil_black.png").getImage();
195
196
197
198
199
203
204
205
                                         imgTrash = new ImageIcon("img/trash.png").getImage();
206
                                        imgFloor1 = new ImageIcon("img/floor1.jpg").getImage();
imgFloor2 = new ImageIcon("img/floor2.jpg").getImage();
imgFloor3 = new ImageIcon("img/floor3.png").getImage();
imgA = new ImageIcon("img/test/B.png").getImage();
imgB = new ImageIcon("img/test/D.long.png").getImage();
imgC = new ImageIcon("img/test/C.jpg").getImage();
imgF1 = new ImageIcon("img/test/floor_a_4.png").getImage();
imgF2 = new ImageIcon("img/test/floor_b_4.png").getImage();
imgF3 = new ImageIcon("img/test/floor_c_3.png").getImage();
210
211
212
213
214
                                         imgTable = new ImageIcon("img/table.png").getImage();
218
                                         imgSampleSalad = new ImageIcon("img/cab_tom_cuc.png").getImage();
219
220
221
                                         imgFire = new ImageIcon("img/fires.png").getImage();
                                        imgUIBG = new ImageIcon("img/ui_background.png").getImage();
imgCoin = new ImageIcon("img/coin.png").getImage();
imgTimer = new ImageIcon("img/timer.png").getImage();
225
                                        testWall = new ImageIcon("img/test/wallpaper_i1.png").getImage();
sideWall = new ImageIcon("img/test/wall_side.png").getImage();
ingWaiterUp = new ImageIcon("img/test/ghost_up.png").getImage();
ingWaiterDown = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
longShadow = new ImageIcon("img/test/ghost_down.png").getImage();
228
229
                                         imgCandle = new ImageIcon("img/test/candle.png").getImage();
234
235
236
                                         model = m:
                                        model = m;
this.setFocusable(true);
this.setFocusable(true);
player = model.getPlayer();
grid = model.getFlayer();
grid = model.getGrid();
size = model.getFieldSize();
cellSize = model.getCellSize();
loadCustomFort().
241
242
                                         loadCustomFont():
243
244
                                        /・
executor.scheduleAtFizedRate(() -> {
SwingUtilities.invokeLater(this::repaint); // スレッドで描画Swing
}, 0, 50, TimeUnit.MILLISECONDS);
*/
249
250
251
                                         executor = Executors.newScheduledThreadPool(1); //60での描画を開始fps
executor.scheduleAtFixedRate(() -> {
long currentTime = System.nanoTime();
frameCount++;
256
257
                                                    // 100ms ごとに FPS を計算
258
                                                  // 100ms ことに FFS を前算

if (frameCount >= 30) {

double timeDiff = (currentTime - lastTime) / 1_000_000.0;

double fps = 1000.0 * 30 / timeDiff;

frameCount = 0; // フレーム数をリセット

lastTime = currentTime; // 時間を更新

//System.out.println("FPS: " + fps); // デバッグ出力
259
260
263
264
265
266
                                        SwingUtilities.invokeLater(this::repaint); // スレッドで描画Swing}, 0, 16, TimeUnit.MILLISECONDS);
267
268
268
269
270
271
                                        playerSpeed = player.getPlayerSpeed();
                                        createCacheFloorAll();
273
274
                              public void setController(DrawController cont) { this.cont = cont; }
```

```
//床の画像をキャッシュする関数、のコンストラクタで一回だけ呼ぶDrawView
private void createCacheFloorAll() {
  int cS = cellSize;
  int overCell = 6;
  cacheFloorAll = new BufferedImage(cS*size[0], cS * (size[i]+overCell), BufferedImage.TYPE_INT_ARGB);
  Graphics2D g2 = cacheFloorAll.createGraphics();
277
278
279
280
                                   // 必要に応じて他の背景パーツを描画する
284
                                   int rB = rightBlank;
int hB = headerBlank;
285
                                  int nb = headerBlank;
for(int i = 1; i < size[0] -1; i++){
    for(int j = 1; j < size[1] -1; j++){
        g2.setColor(Color.DARK_GRAY);
        if((i + j)X2 = 0){g2.drawImage(imgF1, i * cS, j * cS, cS, this);}
        else {g2.drawImage(imgF2, i * cS, j * cS, cS, this);}</pre>
286
287
291
292
                                  for(int j = size[1]; j < size[1] + overCell; j++){
   for(int i = 0; i < size[0]; i++){
        g2.setColor(new Color(200,0,0));
        g2.drawImage(imgF3, i * cS, j * cS, cS, cS, this);
}</pre>
293
294
295
297
                                  g2.dispose();
300
301
                       protected void paintComponent(Graphics g) {
    super.paintComponent(g);
    passedFlame++;
    final int dD3d = 20; //疑似3の実装のために床を実際よりが正向きにずれる。Dy
    g.dravImage(testWall,rightBlank,0,cellSize*i6, headerBlank,this); //奥の壁 テスト用
    //g.drawImage(testWall,0,0,cellSize*i8, headerBlank,this); 奥の壁//
    g.setColor(new Color(101,68,59));
    g.dravImage(cacheFloorAll 0,trightBlank,0) cheaderBlank + dD3d this): //床の画像だ
302
303
304
306
307
                                 g.setColor(new Color(101,68,59));
g.drawImage(cacheFloorAll, 0+rightBlank, 0+headerBlank + dD3d, this); //床の画像だけキャッシュ一時保存()して処理を軽く
g.fillRect(0, 0, rightBlank, 1200);
g.fillRect(0 + rightBlank + size[0]*cellSize, 0, rightBlank, 1200);
//g.drawImage(sideWall, 20, 0, 20, 1000, this);
//g.drawImage(sideWall, 16*60 + rightBlank, 0, 20, 1000, this);
final int rB = rightBlank;
final int bB = headerBlank;
final int cS = cellSize;
308
309
310
316
317
318
                                   //プレイヤーの座標のアニメーション処理
                                 //プレイヤーの座標のアニメーション処理
if (Math.abs(player.x - player.xAnim) <= playerSpeed) { //について z
    player.xAnim = player.x;
    player.moving = false;
}else if (player.x > player.xAnim) {
    player.xAnim += playerSpeed;
    player.moving = true;
}else if (player.x < player.xAnim) {
    player.xAnim -= playerSpeed;
    player.xAnim -= playerSpeed;
    player.xAnim -= playerSpeed;
    player.moving = true;
}
319
322
323
324
325
326
                                 }
if(Math.abs(player.y - player.yAnim) <= playerSpeed){ //COUTy
    player.yAnim = player.y;
    player.moving = (player.moving || false);
}else if(player.y > player.yAnim){
    player.yAnim += playerSpeed;
    player.moving = true;
}else if(player.y < player.yAnim){
    player.yAnim -= playerSpeed;
    player.yAnim -= playerSpeed;
    player.woving = true;
}
330
331
332
333
334
335
                                   ,
//プレイヤーの下の影の描画
339
                                  g.setColor(Color.BLACK);
g.setColor(new Color(0,0,0,128));
g.fillOval((int)(player.xAnim*cellSize) + rB + 10, (int)(player.yAnim*cellSize) + hB +dD3d + 10, 40, 40);
340
341
                                346
347
348
349
350
354
355
356
                                                    if(grid[i][j].isPlatePlaced == true){ //皿は食材の土台にあるべきなので、皿のみの特殊描画処理
    if(grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){
        g.drawImage(imgPlate, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB + dD3d, cellSize, cellSize, this);
}else{//士台の上なら疑似の連携プレを考慮の
        g.drawImage(imgPlate, i * cellSize + rB, j * cellSize + hB, cellSize, cellSize, this);
    }
357
361
362
                                                    }
363
364
365
                                                      //食材画像を描画
                                                     369
370
371
372
                                                     }
if (selectedImage != null) {
  int length = (int)(cellSize*0.7); //描画画像の一辺の長さ
  int cenOffSet = (cellSize - length)/2; //画像のサイズが変わったときに、描画位置の調整をするもの
  if (grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){ //台上じゃなかったら
        g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB + cenOffSet, j * cS + hB + dD3d + cenOffSet, length, this);
}else{ //台上だったら
373
                                                               g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB + cenOffSet, j * cS + hB + cenOffSet, length, length, this);
}
378
379
380
```

```
}
382
383
                           .
//影を落とす
384
                           g.drawImage(longShadow, 0+rightBlank, 0+headerBlank, 960, 14, this);
                           g.drawImage(imgCounter[(passedFlame/15)%5], 7*cellSize + rB, 8*cellSize + hB, cellSize*2, cellSize + dD3d, this); //カウンターを
座標指定して描画
388
                          389
392
393
394
395
396
397
                                          if (selectedImage != null) {
   if (grid[i][j].wall == false && grid[i][j].obstacle == false){ //台上じゃなかったら
   g.dravImage(selectedImage, i * cS + rB, j * cS + hB + dD3d, cellSize, cellSize, this);
}else( //台上だったら
401
                                                g.drawImage(selectedImage, i * cS + rB, j * cS + hB, cellSize, cellSize, this);
}
402
403
404
                                }
                          }
408
                          for (int i = size[0]-1; i >= 0; i--){
   for (int j = size[1]-1; j >= 0; j--){
      if(grid[i][j].isPlatePlaced && grid[i][j].plate.hasAnyFood()){
            setIngredientsImage(cellSize, grid[i][j].x*cS, grid[i][j].y*cS, 0, 0, grid[i][j].plate, g, 0);
      \[
      \]
409
410
411
412
413
414
415
416
                                }
                           // 向きによってプレイヤーの向きを決定して、プレイヤーを描画
417
                          // 向さんよう(ノレイヤーの向きを次定して、プレイヤーを抽画

switch(player.direction){

case 1: ImagePlayer = imgPlayerUp; break;

case 2: ImagePlayer = imgPlayerLeft; break;

case 3: ImagePlayer = imgPlayerDown; break;

case 4: ImagePlayer = imgPlayerRight; break;
418
419
423
                           g.drawImage(ImagePlayer,(int)(player.xAnim*cellSize)-10 + rB, (int)(player.yAnim*cellSize) + hB -10, 80, 80, this);
424
425
426
                           if(player.hasPlate == true){ //プレイヤーが皿を持っていたら
                                 player.hasPlate == true){ //プレイヤーが皿を持っていたら
//四と画像の比率を調整
int foodSize = (int)(0.68*cellSize);
int offsetX = (cellSize - foodSize)/2;
int offsetY = (cellSize - foodSize)/2;
if(player.direction == 1) offsetY -= (int)(0.92*cellSize);
else if(player.direction == 2) offsetX -= (int)(0.8*cellSize);
else if(player.direction == 3) offsetY += (int)(0.72*cellSize);
else if(player.direction == 4) offsetX += (int)(0.72*cellSize);
else if(player.direction == 4) offsetX += (int)(0.8*cellSize);
g.dravImage(imgPlate, (int)(player.xAnim*cS) + offsetX +rE + 1, (int)(player.yAnim*cS)+ offsetY + 4 + hB, foodSize,
foodSize, this); // は微調整項
+1,+4
427
\frac{430}{431}
432
433
434
435
436
                          }
Image heldFoodImage = null;
if(player.hasPlate == true && player.plate.hasAnyFood() == true){ //食材ありの皿を持ってたら
heldFoodImage = setPlateImage(player.plate);
}else if(player.getFood()!= null){ //媒体の食材を持っていたら
heldFoodImage = setFoodImage(player.getFood());
}
437
438
                          442
443
444
445
449
450
451
452
453
                           456
457
458
459
460
462
463
464
465
                           //装飾品の描画
                          //美師徳の預画
//g.drawImage(imgCandle, 0*cellSize + rightBlank, 0 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
//g.drawImage(imgCandle, 15*cellSize + rightBlank, 0 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
//g.drawImage(imgCandle, 1*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
//g.drawImage(imgCandle, 14*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
g.drawImage(imgCandle, 6*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
g.drawImage(imgCandle, 9*cellSize + rightBlank, 8 * cellSize + headerBlank - 60, 60, 120, this);
466
\frac{466}{468}\frac{468}{469}
470
471
472
                           //の描画 [[]]
                          g.drawImage(imgUIBG, 55, 750, 250, 90, this); //得点表示の背景
g.drawImage(imgCoin, 0, 730, 120, 120, this); //得点表示の背景
474
                          g.drawImage(imgUIBG, 655, 750, 250, 90, this); //時間表示の背景
g.drawImage(imgTimer, 868, 730, 120, 120, this); //時間表示の背景
Graphics2D g2d = (Graphics2D) g;
g2d.setFont(customFont);
479
480
```

```
g2d.setColor(Color.WHITE);
int leftTimeAllSec = model.getGameTime();
int leftTimeMin = leftTimeAllSec/60;
int leftTimeSec = leftTimeAllSec/60;
482
483
484
485
                            g2d.drawString(String.format("%d:%02d", leftTimeMin, leftTimeSec), 712, 820);
486
                            double dScore = model.score - scoreAnim; if (dScore != 0.0 && flameScoreGet == 0) { getScore = (int)dScore; flameScoreGet = 1; } //増加スコアエフェクトのトリガーscoreAnim += dScore * easingFactorText; if (Math.abs(dScore) < 2.0) { scoreAnim = model.score; }
489
490
491
                           String text = Integer.toString((int)scoreAnim);
FontMetrics fm = g2d.getFontMetrics();
int textWidth = fm.stringWidth(text);
int centerX = 202; // 中央に配置したい座標
g2d.dravString(text, centerX - textWidth / 2, 820);
492
493
497
                           if(1 <= flameScoreGet && flameScoreGet <= 60){
    text = Integer.toString(getScore);
    if(getScore >= 0){
        g.setColor(new Color(50, 255, 50, 200 - 2*flameScoreGet));
        text = "+"+text;
} else {
        g.setColor(new Color(255, 50, 50, 200 - 2*flameScoreGet));
}
498
499
500
501
505
                                    fm = g2d.getFontMetrics();
506
                           Im = g2d.getrontwetrics();
textWidth = fm.stringWidth(text);
centerX = 175; // 中央に配置したい座標z
g2d.drawString(text, centerX - textWidth / 2, 770 - 2*flameScoreGet/3);
flameScoreGet++;
}else if(flameScoreGet > 60){ flameScoreGet = 0; }
507
508
509
513
                           514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
524
525
526
527
528
                                           if (Math.abs(dx) < 1.0) {
  order.posAnim = targetPos;
  if(order.timeAnim == 0) {
     order.timeAnim = 1;</pre>
529
530
531
                                           535
\frac{536}{537}
538
                                                           r
int sOPYA = (int)order.subOrderPosYAnim; //文字が長いんで型にキャストして入れ直しint
539
                                                          540
544
545
546
547
                                                                  order.ingredient2 != null){
g.setColor(new Color(174, 207, 227));
g.fillRect((int))order.posAnim+7+interval*1, sOPYA, wid, 90);
g.drawImage(setCorrectRaw(order.ingredient2), (int)order.posAnim+interval*1 + 8, sOPYA+10, 42,42,this);
if(setCorrectMethod(order.ingredient2)!=null){
g.drawImage(setCorrectMethod(order.ingredient2), (int)order.posAnim+interval*1 + 9, sOPYA+50, 42,42,
this);
}
                                                           if(order.ingredient2 != null){
550
551
552
553
557
                                                          558
559
560
                                                                                      this);
564
                                                         }
565
566
567
                                                   order.timeAnim++;
                                           //g.fillRect((int)order.posAnim, 0 * cellSize +20, 3*(cellSize-2), 60);
g.drawImage(orderPaper, (int)order.posAnim, 15, orderW, orderH, this);
drawGauge(g, "dovn", (int)(order.posAnim)+8, 22, orderW-16, 17, order.getRemainingTime()/order.timeLimit);
//g.drawImage(orderImage, 53 + (int)order.posAnim, 70, cellSize+5, cellSize+5, this);
//g.drawImage(imgSampleSalad, 42 + (int)order.posAnim, 30, 75, 75, this)プレビューのためです;// Kome
g.drawImage(orderImage, 42 + (int)order.posAnim, 30, 75, 75, this);/プレビューのためです Kome
570
\frac{571}{572}
573
574
575
579
                           if(cont.spacePushing == true){
    if(player.getFrontGrid().tool == 12){player.actionCharge += 0.5;} //フライパンの時は長め
    else player.actionCharge += 1;
580
581
582
```

```
}
else{ player.actionCharge = 0; }
if(0 < player.actionCharge && player.actionCharge < 60){
    drawGauge(g, "up", (int)(player.xAnim*cellSize)+rightBlank + 10, (int)(player.yAnim*cellSize)+headerBlank,(int)(0.7*
        cellSize),8, player.actionCharge /60.0);
}else if(player.actionCharge == 60) player.action();</pre>
584
585
586
587
588
589
590
                            591
592
593
594
597
                                                     this):
598
599
                           }
                             //米炊く Yoshida
603
                             for (int i = 0; i < size[0]; i++) {
    for (int j = 0; j < size[1]; j++) {
        if(grid[i][j].tool = 10 && grid[i][j].hasFood()){
            if(grid[i][j].cookingGauge < 60.0)grid[i][j].cookingGauge += 0.1;
604
605
606
607
608
609
                                                     if(grid[i][j].cookingGauge > 0 && grid[i][j].cookingGauge < 60){
    drawGauge(g, "up", i*cS+7 + rightBlank, j*cS+headerBlank-10, (int)(0.7*cS), 8, grid[i][j].cookingGauge/60.0);
610
611
                                                      selse if(grid[i][j].cookingGauge >= 60.0){
   if(grid[i][j].food.foodName == "rice"){
       g.drawImage(setToolImage(11), i * cS +rightBlank, j * cS + headerBlank, cS, cS, this);
}
612
613
                                  }
619
                            }
620
                            for(int i = 0; i < 5; i++){
    if(waiters[i] != null &k waiters[i].active == true){
        //System.out.printf("waiters[%40]drawMe()を呼びます\n", i);
        waiters[i].drawMe(g, this);
621
625
626
627
628
                            if(passedFlame == 60) AudioManager.playBGM("./sound/music_background2.wav");
                    }
private void drawFloorAll(Graphics g, ImageObserver io){//床
int cS = cellSize; //この中で略語を定義
int rB = rightBlank;
int hB = headerBlank;
632
633 \\ 634
635
                            int hB = headerBlank;
for(int i = 0; i < size[0]; i++){
    for(int j = 0; j < size[1]; j++){
        g.setColor(Color.DARK_GRAY);
        if((i + j))%2 = 0){g. drawImage(imgF1, i * cS + rB, j * cS + hB, cS, cS, this);}
        else {g.drawImage(imgF2, i * cS + rB, j * cS + hB, cS, cS, this);}</pre>
636
637
                                    }
641
                           }
642
643
                    f
private void drawGauge(Graphics g, String type, int x, int y, int width, int height, double ratio){//時間ゲージ・料理中ゲージ
if(ratio > 1) { System.out.println("Warning_u:uケージの割合がを超えています100%"); }
//System.out.printf("ratio = %.1f%n", ratio); デバッグ用//
644
                             if(type == "up"){
648
                                    cype == -up-7,
g.setColor(Color.WHITE);
g.fillRect(x-2, y-2, width+4, height+4);
g.setColor(new Color(75, 180, 35));
g.fillRect(x, y, (int)(width*ratio), height);
649
650
651
652
653
                            }
else if(type == "down"){
   g.setColor(Color.GRAY);
   g.fillRect(x, y, width, height);
   if(ratio >= 0.5) { g.setColor(new Color(75, 180, 35)); }
   else if(ratio >= 0.25) { g.setColor(Color.YELLOW); }
   else g.setColor(Color.RED); }
   g.fillRect(x, y, (int)(width*ratio), height); }
654
655
656
657
658
659
660
663
                    private Image setToolImage(int toolId){//ツールを引数としてその画像を返すID switch(toolId){
664
665
                                    tch(toolId){
    case 1: return imgKnife;
    case 2: return imgCabbageBox;
    case 3: return imgPlateBox;
    case 4: return imgTonatoBox;
    case 5: return imgCucumberBox;
    case 6: return imgRiceBox;
    case 7: return imgTunaBox;
    case 8: return imgSquidBox;

                                                                                                     //ナイフ
//キャベツボックス
//皿ボックス
//トマトボックス
//キュウリボックス
//マグロボックス
//石カボックス
//海本ボックス
666
667
668
669
670
672
673
                                    case 8: return imgSquidBox;
case 9: return imgSeaweedBox;
case 10: return imgBoil;
case 11: return imgBoilRice;
case 12: return imgPan;
case 13: return imgTrash;
case 14: return null;
                                                                                                      //海苔ボックス
674
                                                                                                      //海昌ホッ
//鍋
//炊けた米
//フライパ
//ごみ箱
675
676
680
681
                             return imgErrorBlock;//以外ならエラー14
682
```

```
private Image setCorrectRaw(Food foodInfo){//食材情報を受け取って加工前食材の画像を返す
if(foodInfo.foodName == "cabbage") return imgCabbage;
else if(foodInfo.foodName == "tomato") return imgTomato;
else if(foodInfo.foodName == "tomato") return imgCucumber;
else if(foodInfo.foodName == "rice") return imgRice;
else if(foodInfo.foodName == "tuna") return imgTuna;
else if(foodInfo.foodName == "tuna") return imgZuni;
else if(foodInfo.foodName == "sauved") return imgSeaveed;
683
684
 685
 686
 691
 692
                                                                          else return imgErrorBlock;
 693
                                                     private Image setCorrectMethod(Food foodInfo){//オーダー用。食材の調理方法を受け取って調理法画像返す
if(foodInfo.foodStatus == 2) return ingKnifeBlack;
else if(foodInfo.foodStatus == 3)return imgBoilBlack;
else return null;
 694
 695
                                                    f private Image setFoodImage(Food foodInfo){//食材情報を受け取って、状態によった画像を返す。未加エカットゆで1:,2:,3: // 文にしてもいいかもねswitch if(foodInfo.foodName == "cabbage"){
 699
 700
701
                                                                         ir(loodInfo.foodName == "cabbage"){
   if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgCabbage;
   else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCabbageCut;
   else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodName == "tomato"){
   if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgTomato;
   else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgTomatoCut;
   else return imgTrorBlock.
 702
 703
 707
                                                                         708
 709
 710
                                                                      else if(foodInfo.foodStatus == 3) return imgRiceBoil;///$
else return imgErrorBlock;
}else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodName == "tuna"){
    if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgTuna;
    else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgTunaCut;
    else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgSquid;
    else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgSquidCut;
    else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgSquidCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgCucumber;
    else if(foodInfo.foodStatus == 2) return imgCucumberCut;
    else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgCucumberCut;
else return imgErrorBlock;
}else if(foodInfo.foodStatus == 1) return imgSeaweed;
else return imgErrorBlock;
}
 715
 716
 724
 725
 726
727
728
 729
730
 731
732
 733
                                                                           return imgErrorBlock;
                                                    }
public Image setPlateImage(Plate targetPlate){//乗っている食材の画像を返す
Food food[] = new Food[3];
int cabbage = 0; //存むプレートにおいてそれぞれの食材がどうなっているか
int tomato = 0; //存在しない0: 生1: カット、ボイル2:3:
int cucumber = 0;
 740
                                                                           int rice = 0;
int tuna = 0;
 741
                                                                           //に乗っている具材情報を取得plate
 746
                                                                         //二葉っている具材情報を取得plate
for(int i = 0; i < 3; i++){
  food[i] = targetPlate.get(i);
  food[i] == null){ break; }//これ以上の食材はないのでbreak
  if(food[i] == null){ break; }//これ以上の食材はないのでbreak
  if(food[i].foodName == "cabbage") cabbage = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "cucumber") cucumber = food(i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "cucumber") cucumber = food(i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "rice") rice = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "tuna") tuna = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "aquid") squid = food[i].foodStatus;
  else if(food[i].foodName == "seaweed") seaweed = food[i].foodStatus;
 747
 748
 749
 753
 754
 755
 756
                                                                           _{I}^{\prime} _{I} _{I}^{\prime} 取得した具材情報を利用してにセットする画像を返す。 _{Image0}未所持未処理カットボイル _{I} _{I
                                                                       if (rice==0 && tuna==0 && squid==0 && squid==0 && squid==0){
    //System.out.printf("rice = %d", rice)デバック用;//
    if(cabbage==1 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCabbage; //未加エキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCumber; //未加エキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 1) return imgCumber; //未加エきゅうり
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 1) return imgCabbageCut; //カットキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 0) return imgCabbageCut; //カットキャベツ
    else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber == 2) return imgComtom://カットキュウリ
    else if(cabbage==2 && tomato == 2 && cucumber == 0) return imgCabCuc; //キャベットネト
    else if(cabbage==2 && tomato==0 && cucumber == 2) return imgCabCuc; //キャベットネ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber == 2) return imgCabCuc; //キャベットネ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ
    else if(cabbage==2 && tomato==2 && cucumber==2) return imgCabCuc; //キャベットネカリ

 761
 762
 763
 764
 769
779
771
772
773
774
                                                                         778
 779
 785
 786
                                                                           else if(cabbage==0 && tomato==0 && cucumber==0 && tuna==0 && seaweed==0){
//System.out.printいか("")デバック用;//
```

```
if(rice == 1 && squid == 0) return imgRice;//加工前
else if(rice == 0 && squid == 1) return imgSquid;//
else if(rice == 3 && squid == 0) return imgRiceBoil;//加工後
else if(rice == 0 && squid == 2) return imgSquidQut;//
else if(rice == 3 && squid == 2) return imgRicSqu;//いかにぎり
789
790
791
                                              798
799
800
804
805
806
                                              }
else if(cabbage==0 && tomato==0 && tuna==0 && squid==0){
    //System.out.printかつば巻き("")デバック用;//
    if(rice == 1 && cucumber == 0 && seaweed== 0) return imgRice;//加工前
    else if(rice == 0 && cucumber == 1 && seaweed== 0) return imgCucumber;//
    else if(rice == 0 && cucumber == 0 && seaweed== 1) return imgSeaweed;//
    else if(rice == 3 && cucumber == 0 && seaweed== 0) return imgCucumber(ut;//
    else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 0) return imgCucumberCut;//
    else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 0) return imgRicCuc;//
    else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 1) return imgRicSea;//
    else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 1) return imgRicCucs;//
    else if(rice == 3 && cucumber == 2 && seaweed== 1) return imgRicCucSea;//かつば巻
}
807
808
809
813
814
815
816
817
818
819
                                               return imgErrorBlock;//どれにも当てはまらないときエラー
820
821
                              public Image setOrderImage(Order order){//オーダーを受け取ってそれぞれの完成品の画像を返す
//System.out.printlm(order.orderName の画像を取得します。 + ***); デバッグ用//
if("salad".equals(order.orderName の画像を取得します。 + ***); デバッグ用//
return img(ablfomCouc.)
} else if("tekkamaki".equals(order.orderName の画像を取得しました。 + ***); デバッグ用//
return img(ablfomCouc.)
} else if("tekkamaki".equals(order.orderName)){
    //System.out.printlm(order.orderName)){
    //System.out.println(order.orderName)){
    //System.out.println(order.orderName)){
    //System.out.println(order.orderName)){
    //System.out.println(order.orderName)}
} else return null:
822
823
827
828
829
830
831
834
835
836
837
838
842
843 \\ 844
                                               else return null;
845
                              846
847
850
851
852
853
857
858
859
860
865
866
                                              for(int i=0; i<3; i++){
    if(ing[i] != null){
        ingredients[i] = setFoodImage(ing[i]);
        g.setColor(Color.WHITE);
        g.fillOval(xAnim+ingOffsetX*i+offsetX-3 +rB, yAnim+hB+offsetY-ingOffsetY-2, size+5, size+5);
        g.drawImage(ingredients[i], xAnim+ingOffsetX*i+offsetX +rB, yAnim+hB+offsetY-ingOffsetY, size, size, this);
        ing[i].foodStatus = holdStatus[i];
}</pre>
867
868
869
872
873
874
                                                        }
875
                                            }
876
                                 //時間に関するメソッド Yoshida
public void updateTime(int time){
//System.out.print(time秒+""); 仮のタイマー表示//
879
880
881
882
883
                                   // JFrame を取得するメソッド(でリザルト画面に移るときにゲームのウィンドウを閉じる時に使いますController) Yoshida
                                              ic JFrame getFrame() {
return (JFrame) SwingUtilities.getWindowAncestor(this);
884
                                 private void loadCustomFont() {
                                              try {
    //File fontFile = new File("font/CHEESEIO.TTF"); // フォントファイルのパス
    File fontFile = new File("font/ByteBounce.ttf"); // フォントファイルのパス
    customFont = Font.createFont(Font.TRUETYPE_FONT, fontFile).deriveFont(90f); // フォントサイズ24
888
889
890
891
```

#### • Controller

```
import javax.swing.*;
   1 \\ 2 \\ 3 \\ 4 \\ 5 \\ 6 \\ 7
             import java.awt.*;
import java.awt.event.*;
            class DrawController implements KeyListener {
    protected DrawModel model;
    protected DrawView view;
    protected Player player;
    protected Timer orderTimer;
    public boolean spacePushing =false;
    private Timer gameTimer;
    private MiniCook mainApp;
    private int cCount = 0;
public DrawController(DrawModel m, DrawView v, MiniCook app) {
                               model = m;
view = v;
player = model.getPlayer(); //ここでを取得しておくplayer
mainApp = app;
                     @Override
public void keyPressed(KeyEvent e) {
   int dx = 0, dy = 0;
                              switch (e.getKeyCode()) {
  case KeyEvent.VK_W:
    dy = -1;
    player.direction = 1; //プレイヤーの向きを変更
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
  case KeyEvent.VK_S:
    dy = 1;
    player.direction = 3;
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
                                       model.movePlayer(dx, dy);
break;
case KeyEvent.VK_A:
    dx = -1;
    player.direction = 2;
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
case KeyEvent.VK_D:
    dx = 1;
    player.direction = 4;
    model.movePlayer(dx, dy);
    break;
                                                  break:
                                        break; case KeyEvent.VK_SPACE: //スペースキーでaction
                                                 spacePushing = true;
//player.action();
break;
                                        preak;
case KeyEvent.VK_J: //キーで拾うJ
player.pick_up();
break;
case KeyEvent.VK_K: //キーで置くK
                                        case reykvent. VK_K: //ヤーで値 K
player.put();
break;
case KeyEvent.VK_I: //デバッグ用にキーで情報を表示するI
model.printInfo();
break;
case KeyEvent.VK_ESCAPE: // キーでゲーム終了ESC
System.exit(0);
break;
                                        break;
                              }
                               // 再描画
                               //view.repaint();
                     orderTimer.stop();
                      @Override
                     public void keyReleased(KeyEvent e) {
   switch (e.getKeyCode()) {
    case KeyEvent.VK_SPACE: // スペースキーを離したら false にする
```

```
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
                                                                                       spacePushing = false;
                                                                                       break;
                                                   }
                                       @Override
public void keyTyped(KeyEvent e) {}
                                         // 以下ゲーム時間に関わるメソッド Yoshida
                                       //こんな文法あるんだね。知らんかった Kome
orderTimer = new Timer(12*1000, new ActionListener() {
 public void actionPerformed(ActionEvent e){
\frac{103}{104}
                                                                                      model.generateOrder();
view.repaint();
                                                                                       System.out.println("新しい注文が追加されました!");
105
106
                                                                    }
106
107
108
109
110
                                                       orderTimer.start();
System.out.println("Timer_ustarted:_u" + orderTimer);
                                                       if(gameTimer != null) return; //二重起動防止
111
\frac{112}{113}
                                                      gameTimer = new Timer(1000, new ActionListener() {
   public void actionPerformed(ActionEvent e) {
      if (model.getGameTime() > 0) {
            model.decreaseTime();
            view.updateTime(model.getGameTime());
            if(model.getGameTime() == 10) {
                  AudioManager se = new AudioManager();
                  se.playSE("./sound/music_timer2.wav");
            }else if(model.getGameTime() == 0) {
                  AudioManager.playBGM("./sound/music_resultSE.wav");
            }
}
118
119
120
121
122
123
124
                                                                                                    }
                                                                                       else {
                                                                                                     9 {
gameTimer.stop();
gameTimer = null;
stopOrderTimer();//オーダータイマーも止める
126
127
128
129
130
131
                                                                                                     // ゲーム終了時に Result 画面を表示
System.out.println("リザルト画面に切り替えます。"); //デバッグ用
AudioManager.playBGM("./sound/music_result.wav");
mainApp.showResult();
\frac{132}{133}
134
135
                                                                                  }
                                                      });
136
137
138
139
140
                                                       gameTimer.start(); // タイマー開始
                                       private void printCredit(){
    System.out.printf("\r\n" + //
\frac{141}{142}
143
                                                                                                                     "\r\n" + //
                                                                                                                   "\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" - \r\n" + //
"\r\n" - \r\n" - \r\n" + //
"\r\n" - \r\n" - \
                                                                                                                                                                -----\r\n" + //
144
145
146
147
148
149
150
151
156
157
158
159
159
160
161
162
163
164
165
                                                                                                                        "\r\n" + //
                                                                                                                       "K. Kubo (Design Adviser) \r\n" + //
166
                                                                                                                    "\r\n" + //
"and_\All_\Players\r\n" + //
"\r\n" + //
"-----\r\n" + //
"\r\n" + //
"\r\n" + //
"");
171
173
```

#### $\bullet$ Order

```
import javax.swing.*;
import javax.aut.*;
import java.aut.event.*;
import java.aut.event.*;
import java.aut.image.ImageObserver;

class Order {
    String orderName;
    double posAnim;
    int subOrderPosY = 110;
    double subOrderPosYAnim = 40;
}
```

```
boolean hasPlate; //まず皿が必要
public Food ingredient!;
public Food ingredient2;
public Food ingredient3; //材料は多くてつまで? 3
public int timeLimit; //制限時間
public int orderIndex;
private DrawModel model;
public int timeAnim = 0;
  \frac{11}{12}
  \frac{13}{14}
private long createTime; //注文が作成された時間
private Timer expirationTimer; // 自動削除用タイマー
                         public Order(String orderName, int orderIndex, DrawModel model){
//コンストラクタでは完成形の値を設定
this.orderName = orderName;
this.hasPlate = true;
this.createTime = System.currentTimeMillis();
                                    this.posAnim = 1200;
this.orderIndex = orderIndex;
                                   this.orderindex = orderindex;
this.model = model;
//オーダーによって必要な食材や状態切られてる、焼かれてる等()を設定
if("salad".equals(orderName)){
System.out.println("Order<sub>U</sub>created:<sub>U</sub>" + this.orderName);
this.timeLimit = 100;
                                             this.ingredient1 = new Cabbage();
this.ingredient1.foodStatus = 2;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient2 = new Tomato();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient3 = new Cucumber();
this.ingredient3.foodStatus = 2;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                    if ("tekkamaki".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:_" + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
                                             this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                              this.ingredient3 = new Seaweed();
                                              this.ingredient3.foodStatus = 1;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                    }
if("kappamaki".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:_u" + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
                                             this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient2 = new Cucumber();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient3 = new Seaweed();
this.ingredient3.foodStatus = 1;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
                                    }
if("tunanigiri".equals(orderName)){
    System.out.println("Order_created:__" + this.orderName);
    this.timeLimit = 80;
                                              this.ingredient1 = new Rice();
                                             this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                    f
if ("ikanigiri".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:_" + this.orderName);
   this.timeLimit = 80;
                                             this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
                                             this.ingredient2 = new Squid();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                   }
if("kaisendon".equals(orderName)){
   System.out.println("Order_created:__" + this.orderName);
   this.timeLimit = 100;
106
107
108
108
109
110
111
                                             this.ingredient1 = new Rice();
this.ingredient1.foodStatus = 3;
this.ingredient1.isOnPlate = true;
113
                                             this.ingredient2 = new Tuna();
this.ingredient2.foodStatus = 2;
```

```
116
117
118
                                       this.ingredient2.isOnPlate = true;
                                       this.ingredient3 = new Squid();
this.ingredient3.foodStatus = 2;
this.ingredient3.isOnPlate = true;
119
120
                              // 制限時間後に削除するタイマーを設定
expirationTimer = new Timer(timeLimit * 1000, new ActionListener() {
124
125
126
                                       @Override
                                       wuverride
public void actionPerformed(ActionEvent e) {
127
                                               lic void actionPerformed(ActionEvent e) {
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_timeuporder3.wav");
model.scoreDown(null);
removeThisOrder();
System.out.println(orderIndex+orderName + "」の制限時間が切れました!");
128
131
132
                             });
e"
\frac{133}{134}
                              expirationTimer.setRepeats(false); // 一度だけ実行expirationTimer.start();
135
136
                     private void removeThisOrder(){
   model.removeOrder(orderIndex);
140
141
                     public boolean isCompleted(Plate plate) { //オーダー判定処理 Kome
System.out.println("isCompleted()_called");
boolean[] matchedIngredients = new boolean[3];
Food[] orderIngredients = {ingredient1, ingredient2, ingredient3};
142
143
                             for (int i = 0; i < plate.foods.length; i++) {
  for (int j = 0; j < orderIngredients.length; j++) {
    if(orderIngredients[j] == null){
      matchedIngredients[j] = true;
      continue:</pre>
148
149
150
                                                        continue;
                                                ]
if (!matchedIngredients[j] && plate.foods[i] != null && orderIngredients[j] != null) {
    if (plate.foods[i].getClass() == orderIngredients[j].getClass() &&
        plate.foods[i].foodStatus == orderIngredients[j].foodStatus) {
        matchedIngredients[j] = true;

156
157
                                                                break;
158
                                                      }
159
                                             }
                                     }
                             }
                              for (boolean matched : matchedIngredients) {
163
                                    if (matched == false){
    return false;
}
164
165
166
                             return true;
170
\begin{array}{c} 171 \\ 172 \end{array}
                      // সহস্থাজ্ঞ al ##
public double getRemainingTime() {
   long elapsedTimeMill = (System.currentTimeMillis() - createTime);
   double elapsedTime = elapsedTimeMill / 1000.0;
   return (timeLimit - elapsedTime);
173
174
                     public boolean isExpired(){
    return getRemainingTime() <= 0;</pre>
179
180
181
                     // タイマーの停止 (手動で注文を削除するとき用)
public void cancelTimer() {
    expirationTimer.stop();
186
187
                     public String getOrderName() {
   return orderName;
188
189
                     }
```

### • Player

```
import javax.swing.*;
import java.awt.event.*;

class Player {
  public int x; //プレイヤーの座標2
  public double xAnim; //アエメーション用の座標変数
  public food food;
  public Food food;
  public boolean hasPlate;
  private DrawModel model;
  private DrawModel model;
  private DrawGontroller cont;
  private DrawGontroller cont;
  private DrawGontroller cont;
  private Grid[][] grid;
  public int direction; //プレイヤーの向きの順でWASD1上()左,2()下,3()右,4()
  private Grid[][] grid;
  public Player(int x, int y, DrawModel model, Grid[][] grid) {
    this.x = x;
    this.y = y;
```

```
this.xAnim = x;
this.yAnim = y;
this.food = nul;
this.plate = null;
this.nedel = model;
this.direction = 1; //初期の向きは上に設定してあるけど、別になんでも
this.grid = grid;
this.hasPlate = false;
   25 \\ 26 \\ 27 \\ 28
   \begin{array}{c} 29 \\ 30 \\ 31 \\ 32 \\ 33 \\ 34 \\ 35 \\ 36 \\ 37 \\ 38 \\ 39 \\ 40 \\ 41 \\ 42 \\ 43 \\ 44 \\ 45 \\ 46 \\ 47 \\ \end{array}
                               }
public int getX() { return x; }
public int getY() { return y; }
public Food getFood() { return food; }
public double getPlayerSpeed() { return playerSpeed; }
public void setController(DrawController cont) { this.cont = cont; }
public void setView(DrawView view) { this.view = view; }
                               public void move(int dx, int dy, Grid[][] grid) {
   if(moving == false && getFrontGrid().isPlatePlaced == false && getFrontGrid().hasFood() == false){ //プレイや一移動中は移動したくない int newX = x + dx;
   int newY = y + dy;
   int newY = y + dy;
   //標準物と重ならないように障害物である場合、移動を棄却する()
   if (newX >= 0 && newX < grid.length && newY >= 0 && newY < grid[0].length) {
      if (!grid[newX][newY].wall && !grid[newX][newY].obstacle && !grid[newX][newY].isCounter/*665 (newX != x || newY != y)
   *// {
                                                                    */) {
x = newX;
y = newY;
}else{
if(grid[newX][newY].wall) System.out.printf("に激突しましたwall\n");
if(grid[newX][newY].obstacle) System.out.printf("に激突しましたobstacle\n");
}
   \frac{48}{49}
   50
   public Grid getFrontGrid(){ //自分が立っている目の前のオブジェクトを返す関数 Grid if(direction == 1) return grid[x][y-1]; else if(direction == 2) return grid[x-1][y]; else if(direction == 3) return grid[x][y+1]; else if(direction == 3) return grid[x][y+1]; return grid[x-1][y]; return grid[x-1][y];
                                           return null;
                               public void action() {
    Grid frontGrid = getFrontGrid();
    if(frontGrid.tool == 0){
        System.out.printf("アクションができる場所ではありません\n");
                                            }
/*if (this.food == null) {
System.out.println食材を持っていません!("");
                                            }*/
if(food != null){
    if(frontGrid.tool == 1 && food.canCut == true){
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_cut2.waw");
        food.foodStatus = 2; //これで切ったこととなるのだ Kome
                                                                       //food.cut();
                                                                       ...,...,
System.out.printf("食材を切りました\n");
                                                       System.out.printr("mercurococc...
return;
}else if(frontGrid.tool == 10 && food.canHeat == true){
    if(!frontGrid.hasFood()){
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_boil.wav");
        frontGrid.food = food;
        food = null;
                                                                                   System.out.println("釜に米を入れました。");//デバッグ用
                                                                        ,
//System.out.printf食材をゆでました。("%のはsstatus%ですd\n", food.foodName, food.foodStatus);
                                                       }
                                           }
96
97
98
99
100
101
                                             else if(frontGrid.tool == 10 && frontGrid.hasFood() && frontGrid.cookingGauge >= 60){
                                                                       .ronturid.tool == 10 & fronturid.nass
System.out.println("数抗た米をとります。");
frontGrid.food.foodStatus = 3;
food = frontGrid.food;
frontGrid.food = null;
                                                                       frontGrid.cookingGauge = 0; //米をとったらリセット
102
103
                                                                      return;
104
                                           }
105
                             public void pick_up() {
    Grid currentGrid = grid[x][y]; //自分の足元のグリッド
    Grid frontGrid = getFrontGrid(); //自分の足元のグリッド
    Grid frontGrid = getFrontGrid(); //自分の目の前のグリッド
    System.out.printf("frontGrid_u=u(%4,%4))n", frontGrid.x, frontGrid.y);
    if(frontGrid.tool == 10) { //shokip/20>3.>Ct.bgkdをとれない。 Yoshida
    if(hasPlate == false && frontGrid.tool == 3) { //は皿を持っていないplayer かつ目の前マスが皿ボックス
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        System.out.println("皿を持ちました");
        plate = new Plate(); //ここでも加速もった
        hasPlate = true; //皿を持つ
    }
}else if(hasPlate == false && frontGrid.isPlatePlaced == true) { //は皿を持っていないplayer かつ目の前マスに皿がある
        AudioManager se = new AudioManager();
        se.playSE("./sound/music_have.wav");
        hasPlate = true; //皿を持つ
        plate = frontGrid.plate;
        frontGrid.splatePlaced = false; //目の前マスから皿を回収
        frontGrid.plate = null;
        //food = frontGrid.food;
        //frontGrid.food = null;
}
103
106
107
108
109
110
116
117
118
119
120
121
125
126
127
128
                                              else if (food == null) { // 何も持っていない場合
```

```
if(frontGrid.foodBox == 1){ //目の前のマスがキャベツボックスだったら
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
this.food = new Cabbage();
System.out.println("キャベツボックスから取得しました!");
}
130
131
132
                                                           this.lood = new Laobage();

System.out.println("キャペツボックスから取得しました!");
}
else if(frontGrid.foodBox == 2){ //目の前のマスがトマトボックスだったら
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./sound/music_have.wav");
    this.food = new Tomato();
    System.out.println("トマトボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 3){ //目の前のマスがきゅうりボックスだったら
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./sound/music_have.wav");
    this.food = new Cucumber();
    System.out.println("きゅうりボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 4){ //目の前のマスが米ボックスだったら
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./sound/music_have.wav");
    this.food = new Rice();
    System.out.println("ライスボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 5){ //目の前のマスがまぐるボックスだったら
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./sound/music_have.wav");
    this.food = new Tuna();
    System.out.println("マグロボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 6){ //目の前のマスがいかボックスだったら
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./sound/music_have.wav");
    this.food = new Squid();
    System.out.println("イカボックスから取得しました!");
}else if(frontGrid.foodBox == 7){ //目の前のマスがのりボックスだったら
    AudioManager se = new AudioManager();
    se.playSE("./sound/music_have.wav");
    this.food = new Seaweed();
    System.out.println("のりボックスから取得しました!");
}
133
137
138
139
140
141
141
142
143
144
145
\frac{146}{147}
148
149
149
150
151
152
154
155
156
161
162
163
                                                                              System.out.println("のりボックスから取得しました!");
                                                              else if (frontGrid.hasFood()) { // 現在のマスに食材がある場合
AudioManager se = new AudioManager();
se.playSE("./sound/music_have.wav");
food = frontGrid.food; // 食材を拾う
frontGrid.food = null; // マスから食材を消す
169
170
                                                              System.out.println("食材を持ち上げました!");
} else {
System.out.println("ここには食材がありません。");
171
172
173
174
\frac{175}{176}
177
                                   186
187
                                                              System.out.println("ゴミ箱に捨てられました");
                                                 }
//皿を持っていて 目の前がツールマスではなくカウンターでもない、目の前に食材なし
else if((hasPlate) && frontGrid.tool==0 && frontGrid.isCounter==false && frontGrid.food==null) {
    hasPlate = false; //皿を捨てる置く()
    frontGrid.isPlatePlaced =true;
    frontGrid.plate = plate; //ブレイヤーが持っている皿をグリッドにわたす
    plate = null; //ブレイヤーは皿を離す
}
192
193
194
                                                  /
//皿を持ってて、目の前はツールマスではなくカウンターでもない、目の前に食材がある
else if((hasPlate) && frontGrid.tool==0 && frontGrid.isGounter==false && frontGrid.food!=null){
plate.add(frontGrid.food); //まず最初に自分のにを追加する。platefood
frontGrid.isPlatePlaced = true;
199
                                                              rronturid.splate=lacea = true
frontGrid.plate = plate;
plate = null;
hasPlate = false;
frontGrid.food = null;
System.out.printf("F/NyJ\n");
//plate.printPlate();
200
201
202
                                                          207
208
209
210
214
215
216
\frac{217}{218}
221
224
                                                              lelse{ //注文が正しかったとき
225
                                                                           se{ /注文が正しかったとき

//view.addWaiter(currentOrder);

AudioManager se = new AudioManager();

se.playSE("./sound/music_success.wav");

view.addWaiter(view.setOrderImage(currentOrder));

model.scoreUp(currentOrder);

hasPlate = false;

frontGrid.plate =null;

frontGrid.food = null;
226
230
231
232
233
```

```
\frac{234}{235}
                                              frontGrid.isPlatePlaced = false;
                                     236
237
238
                                       else model.scoreDown(currentOrder);
242
243
                             f
if(food != null) { // 既に食材を持っている場合
    if(frontGrid.isPlatePlaced == true){ //目の前のマスに皿が置いてある場
        System.out.println("皿に食材を追加します!");
        frontGrid.plate.add(food);
        food = null;
        Order currentOrder = model.matchOrder(frontGrid.plate);
        System.out.println("皿に食材を追加しました!");
        frontGrid.plate.printPlate()(");
244
245
246
\frac{249}{250}
                                     system.out.printin("血に良がと違加によした:");
frontGrid.plate.printPlate();
}else if (!frontGrid.hasFood() && frontGrid.tool == 0) { // 現在のマスが空いている場合かつそのマスがツールマスではない
frontGrid.food = food; // 食材を置く
food = null; // 手持ちを空にする
System.out.println("血がないマスに対して食材を置きました!");
}
\frac{251}{252}
253
                                              : 1
if(frontGrid.hasFood() == true) System.out.println("ここには既に食材があります!");
if(frontGrid.tool != 0) System.out.printf("ここはツールなので食材は置けません");
259
260
261
                            }
                    }
```

#### $\bullet$ Start

```
import javax.swing.*;
import java.awt.*;
import java.awt.event.ActionEvent;
import java.awt.event.ActionListener;
import java.io.File;
import java.io.IOException;
           public class Start extends JPanel {
                   private MiniCook mainApp;
private Font pixelFont;
public Start(MiniCook mainApp) {
    this.mainApp = mainApp; // MiniCook のインスタンスを保持
                            setLayout(new GridBagLayout()); // グリッドバッグレイアウトを使用
                            GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
                           gbc.gridx = 0;
gbc.gridy = 0;
gbc.gridy = 0;
gbc.anchor = GridBagConstraints.CENTER;
gbc.insets = new Insets(20, 0, 20, 0); // 上下の余白を設定
                            // フォントを読み込む
                            // タイトルラベルの作成
JLabel titleLabel = new JLabel("MiniCook", SwingConstants.CENTER);
titleLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(100f));
add(titleLabel, gbc); // ラベルを追加
                            // スタートボタンの作成
                            JButton startButton = new JButton("Start");
startButton.setFont(pixelFont.deriveFont(80f));
startButton.addActionListener(new ActionListener() {
@Override
                                   @Override
public void actionPerformed(ActionEvent e) {
   AudioManager se = new AudioManager();
   se.playSE("./sound/music_start2.wav");
   mainApp.startGame(); // MiniCook の startGame() を呼び出し
                           });
                           gbc.gridy = 1; // ボタンを行目に配置2
add(startButton, gbc); // ボタンを追加
                   private void loadCustomFont() {
    try {
                               ry {
File fontFile = new File("font/ByteBounce.ttf"); // フォントのパス
pixelFont = Font.createFont(Font.TRUETYPE_FONT, fontFile);
catch (IOException | FontFormatException e) {
e.printStackTrace();
nivelFont = new Font("Monospaced", Font.PLAIN, 24); // フォールパ
                                    pixelFont = new Font("Monospaced", Font.PLAIN, 24); // フォールバック用フォント
                   }
```

# • Result

```
import javax.swing.*;
import java.aut.*;
import java.aut.event.ActionEvent;
import java.aut.event.ActionListener;
import java.io.File;
import java.io.IOException;
public class Result extends JPanel {
```

```
private MiniCook mainApp;
private Font pixelFont;
private int score;
private JLabel scoreLabel; // スコア表示用ラベル
private JLabel starLabel;
9
10
\frac{11}{12}
public Result(MiniCook mainApp) {
   this.mainApp = mainApp;
   this.score = 0; // 初期スコア
                                    setLayout(new GridBagLayout());
GridBagConstraints gbc = new GridBagConstraints();
gbc.gridx = 0;
gbc.anchor = GridBagConstraints.CENTER;
gbc.insets = new Insets(20, 0, 20, 0);
                                     // フォントを読み込む
                                     // タイトルラベル
                                    // אר האסטור
JLabel titleLabel = new JLabel("Result", SwingConstants.CENTER);
titleLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(100f));
gbc.gridy = 0;
                                     gbc.gridy = 0;
add(titleLabel, gbc);
                                    // スコアラベル (変更可能にする) scoreLabel = new JLabel("Score_{\sqcup}" + score, SwingConstants.CENTER); scoreLabel.setFont(pixelFont.deriveFont(80f)); gbc.gridy = 1; add(scoreLabel, gbc);
                                    starLabel = new JLabel(getStarRating(score), SwingConstants.CENTER);
starLabel.setFont(new Font("Meiryo", Font.PLAIN, 80));
                                    gbc.gridy = 2;
add(starLabel, gbc);
                                    // ボタンパネル
JPanel buttonPanel = new JPanel(new FlowLayout(FlowLayout.CENTER, 20, 10));
                                    JButton restartButton = new JButton("Restart");
restartButton.setFont(pixelFont.deriveFont(50f));
restartButton.setPreferredSize(new Dimension(300, 100));
restartButton.addActionListener(e -> mainApp.restartGame());
                                    JButton closeButton = new JButton("Close");
closeButton.setFont(pixelFont.deriveFont(50f));
closeButton.setPreferredSize(new Dimension(300, 100));
closeButton.addActionListener(e -> System.exit(0));
                                    buttonPanel.add(restartButton);
buttonPanel.add(closeButton);
                                    gbc.gridy = 3;
add(buttonPanel, gbc);
                          // スコアを更新するメソッド (ゲーム終了時に呼び出す)
                         // スコアを更動するメソッド (ケーム終) p物に呼び出す)
public void updateScore(int newScore) {
    this.score = newScore;
    scoreLabel.setText("Score<sub>L:"</sub>" + score);
    starLabel.setText(getStarRating(score));
    repaint(); // 再描画
    revalidate(); // レイアウト更新
                       // スコアに応じた星の文字列を返す
private String getStarRating(int score) {
    if (score >= 500) {
        return "\u2605<sub>\u2605\u2605\u2605"; // ★★☆
    } else if (score >= 250) {
        return "\u2605<sub>\u2605\u2606"; // ★★☆
    } else if(score >= 0){
        return "\u2605\u2605\u2606"; // ★☆☆
    } else {
        return "\u2605\u2606\u2606"; // ★☆☆
    } else{
        return "\u2606\u2606\u2606"; // ☆☆☆
}</sub></sub>
                         private void loadCustomFont() {
                                    rate void loadCustomFont() {
    try {
        File fontFile = new File("font/ByteBounce.ttf");
        prixelFont = Font.createFont(Font.TRUETYPE_FONT, fontFile);
} catch (Exception e) {
        e.printStackTrace();
}
                                               pixelFont = new Font("Monospaced", Font.PLAIN, 24);
                        }
```

#### • Meal

```
import javax.swing.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.event.*;
import java.awt.image.ImageObserver;

abstract class Food { //継承させる前提のクラスabstract
public int foodStatus; //食材のステータスの変数、何もしてなければになるの カットしてたら1
public boolean canCut; //その食材がかり下可能ならtrue
public boolean canCut; //その食材が加熱可能ならtrue
public boolean isOnPlate; //一個の上に置かれているか
```

```
public String foodName;
public abstract int getFoodStatus();
  \frac{13}{14}
                   public Food(int foodStatus, boolean canCut, boolean canHeat, boolean isOnPlate, String foodName){
   this.foodStatus = foodStatus;
   this.canCut = canCut;
   this.canHeat = canHeat;
   this.isOnPlate = isOnPlate;
   this.foodName = foodName;
}
 15 \\ 16 \\ 17 \\ 18 \\ 19 \\ 20 \\ 21
            }
  22
23
24
25
26
27
            //クラスを継承したクラスですFoodCabbage
class Cabbage extends Food{
public Cabbage(){
                         super(1, true, false, false, "cabbage");
  28
29
                   public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
 \begin{array}{c} 30 \\ 311 \\ 322 \\ 333 \\ 340 \\ 411 \\ 442 \\ 434 \\ 445 \\ 446 \\ 447 \\ 448 \\ 450 \\ 551 \\ 556 \\ 557 \\ 559 \\ 600 \\ 612 \\ 636 \\ 64 \\ 65 \end{array}
                  }
           /
}
//クラスを継承したクラスですFoodTomato
class Tomato extends Food{
public Tomato(){
super(1, true, false, f
                          super(1, true, false, false, "tomato");
                   f
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
            }
//クラスを継承したクラスですFoodcucumber
           class Cucumber extends Food{
   public Cucumber(){
                         super(1, true, false, false, "cucumber");
                   public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
            」
//クラスを継承したクラスですFoodrice
            class Rice extends Food{
   public Rice(){
                 ..., crue, false, "rice");
}
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
}
            }
//クラスを継承したクラスですFoodtuna
            public Tuna(){
    super(1, true, false, false, "tuna");
                 ---, raise, false, "tuna");
}
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
}
  \frac{66}{67}
  }
//クラスを継承したクラスですFoodsquid
class Squid extends Food{
  public Squid(){
    super(1, true, false, false, "squid");
  }
                   }
public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す
return foodStatus;
           }
}//クラスを継承したクラスですFoodseaweed
class Seaweed extends Food{
public Seaweed(){
super(1, false, false, true, "seaweed");
}
                   public int getFoodStatus(){ //そのフードの状態を返す return foodStatus;
                   }
         }
}
class Plate {
    Food[] foods;
    public Plate(){
        foods = new Food[3];
        foods[0] = null;
        foods[1] = null;
        foods[2] = null;
                   public boolean hasAnyFood(){ //になにかしら乗っているかのplateboolean if(foods[0]==null && foods[1]==null && foods[2]==null) return false;
                          else return true;
  98
99
100
                   public void add(Food food) {
  for (int i = 0; i < foods.length; i++) {
    if(foods[i] != null && foods[i].foodName == food.foodName) { continue; }
    if (foods[i] == null) {
        foods[i] = food;
    }
}</pre>
103
104
105
                                          Took, System.out.println(food.foodName + "」を皿に追加しました。"); return; // 追加が完了したら終了
106
107
108
                                  }
108
109
110
111
                           ,
System.out.println("これ以上皿に食材を追加できません。");
                   public Food get(int i){
   if(i<0 || i>=foods.length){return null;}
   else return foods[i];
113
\frac{114}{115}
```

```
116
117
118
119
                     public void printPlate(){
                             lic void printPlate(){
String state = "";
System.out.print("現在、皿の上には:");
for(int i=0; i<3; i++){
    if(foods[i]! = null) {
        switch(foods[i].foodStatus){
            case 1: state = "raw"; break;
            case 3: state = "grilled"; break;
            l
120
124
125
126
127
128
                                              System.out.print(foods[i].foodName+"("+ state + ")" + "_");
                                     }
                              System.out.print("\n");
131
132
                             return ;
\frac{133}{134}
                    public boolean matchesOrder(Order order) {
   boolean[] matchedIngredients = new boolean[3];
   Food[] orderIngredients = {order.ingredient1, order.ingredient2, order.ingredient3};
135
                                      // 皿にある食材の数をカウント
                             // min-金融MOWEXTY/F
int plateFoodCount = 0;
for (int i=0; i<3; i++) {
    if (foods[i] != null) {
        plateFoodCount++;
    }
140
141
142
143
                              // オーダーの食材リストを作成
                             int orderFoodCount = 0;
for (int i = 0; i < 3; i++) {
   if (orderIngredients[i] != null) {
      orderFoodCount++;
   }</pre>
148
149
150
                             // オーダーの食材数と皿の食材数が違ったら不一致とする****
if (plateFoodCount != orderFoodCount) {
   System.out.println("料理の食材数がオーダーと一致しません。");
   return false;
156
157
158
159
                             for (int i = 0; i < foods.length; i++) {
  for (int j = 0; j < orderIngredients.length; j++) {
    if(orderIngredients[j] == null){
        matchedIngredients[j] = true;
}</pre>
163
164
165
                                                      continue;
166
167
168
169
                                              }
if (!matchedIngredients[j] && foods[i] != null) {
    if (foods[i].getClass() == orderIngredients[j].getClass() &&
        foods[i].foodStatus == orderIngredients[j].foodStatus) {
        System.out.println(foods[i].foodName + "は満たされました。");
        matchedIngredients[j] = true;
        break;
}
170
\begin{array}{c} 171 \\ 172 \end{array}
173
                                                    }
174
                                            }
                                    }
                             }
                              for(int i=0; i<matchedIngredients.length; i++){</pre>
                                     if (matchedIngredients[i]) {
    System.out.println("材料"+(i+1)+"は満たされいます。");
179
180
181
                                       -
else System.out.println("材料"+(i+1)+"は満たされいません。");
                              for (boolean matched : matchedIngredients) {
                                      if (!matched){
System.out.println("料理は未完成です。");
186
187
188
                                             return false:
189
189
190
191
192
193
194
                             「
System.out.println("料理は完成しています。");
return true;
195
```

#### • Other

```
5: ,米
6: ,マグロ
7: ,イカ
8: ,のり
\frac{21}{22}
\frac{23}{24}
                            8:,のり
9:,なべ
10:,なべ米
11:(),フライパン
12:ゴミ箱
13:キャンドル特に効果はない
\begin{array}{c} 25 \\ 26 \\ 27 \\ 28 \\ 29 \\ 30 \\ 31 \\ 32 \\ 33 \\ 34 \\ 35 \\ 36 \\ 37 \end{array}
                             14:()
                           */
public int tool = 0;
boolean isCounter; //そのマスがカウンターではないか
public float cookingGauge = 0; //ご飯を快いてる時のゲージ用 Yoshida
                            public Grid(int x, int y) { this.x = x; this.y = y; }
                           public boolean hasFood() { return food != null; }
\begin{array}{c} 38 \\ 39 \\ 40 \\ 41 \\ 42 \\ 43 \\ 44 \\ 45 \\ 46 \\ 47 \\ 48 \\ 49 \\ 50 \\ 51 \\ 55 \\ 56 \\ 57 \\ 58 \\ 59 \\ 60 \\ \end{array}
                }
              class Waiter{
    int waitY = 1000; //ウェイタースタンパイ位置
    int receiveY = 710; //ウェイターが料理を受け取る場所
    boolean active = true;
    private Image imgMeal;
    private Image imgWaiterUp;
    private Image imgWaiterDown;
    DrawModel model;
    static final int xBefore = 470;
    static final int xafter = 470;
    static final int counterX = 7;
    static final int counterY = 8;
    final int headerBlank;
                          **Static final int counterY = 8;
final int headerBlank;
final int rightBlank;
final int rightBlank;
final int cellsize;
int playerX;
int flame = 0;
static final int comeFlame = 90; //ウェイターが来るときの片道のフレーム数;
public Waiter(DrawModel model, Image imgMeal, Image imgWaiterDown, Image imgWaiterUp, int headerBlank, int rightBlank, int playerX){
  this.model = model;
  this.imgMeal = imgMeal;
  this.cellsize = model.getCellSize();
  this.headerBlank = headerBlank;
  this.rightBlank = rightBlank;
  this.rightBlank = rightBlank;
  this.imgWaiterDown = imgWaiterDown;
  this.imgWaiterUp = imgWaiterUp;
  this.playerX = playerX;
61
\begin{array}{c} 62 \\ 63 \\ 64 \\ 65 \\ 66 \\ 67 \\ 68 \\ 69 \\ 70 \\ 71 \\ 72 \\ 73 \\ 74 \\ 75 \\ 76 \end{array}
                                        this.playerX = playerX;
                           Public void drawMe(Graphics g, ImageObserver io) {
  final int cS = cellsize;
  if(0 <= flame && flame < comeFlame) {
    g.drawImage(ingMeal, playerX*cellsize + rightBlank, counterY*cellsize + headerBlank, cS, cS, io);
    //仮で正方形を描画してるよ
                                                    g.setColor(Color.pink);
g.drawImage(imgWaiterUp,xBefore-10, (int)((waitY*(comeFlame-flame) + receiveY*flame)/comeFlame) + rightBlank, cS+20, cS
                                                      *20, 10);
//g.fillRect(zBefore, (int)((waitY*(comeFlame-flame) + receiveY*flame)/comeFlame) + rightBlank, cS, cS);
77
78
79
80
81
82
83
84
85
                                        flame++; }else if(comeFlame < flame && flame < 2*comeFlame){
    g.drawImage(ingWaiterUp,xBefore-10, receiveY + rightBlank, cS+20, cS+20, io);
    //g.fillRect(xBefore, receiveY + rightBlank, cS, cS);
                                      //g.fitlRect(xBefore, receiver + rignonums, co, co,,
flame++;
}else if(2*comeFlame <= flame &k flame < 3*comeFlame){
    //g.drawRect(xBefore, (int)((wait**(flame-2*comeFlame) + receiveY*(3*comeFlame-flame))/comeFlame) + rightBlank, cS, cS);
    g.drawImage(imgWaiterDoun,xAftor-10, (int)((waitY*(flame-2*comeFlame) + receiveY*(3*comeFlame-flame))/comeFlame) +
    rightBlank, cS+20, cS+20, io);
    flame++;
}else if(flame == 3*comeFlame){ active = false; flame++;}</pre>
88
89
```

### AudioManager

文責:米谷・鈴木・吉田